

II. 事業評価個表（令和5年度年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道白山線道路改良工事			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		福島市			
交付金事業実施場所	福島県福島市飯野町字白山 地内				
交付金事業の概要	蓬萊発電所飯野ダムへのアクセス道路の整備に交付金を充当し、蓬萊発電所飯野ダムへ向かう大型車両の安全性の確保及び、地域住民の生活の利便性の向上を図ります。				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>■ 交付金事業に関する主要政策・施策 第6次福島市総合計画まちづくり基本ビジョン（2021～2025） 第5編 個別施策 23. 道路交通ネットワークの整備 <目指す姿：5年後に到達したいと考える本市のあるべき状況や状態> 徒歩、自転車、自動車、公共交通を利用し、安全で快適に都市間・地域間・拠点間を移動できる道路交通ネットワークを形成します。 <施策の方向性：本個別施策を今後5年間どのような方向性をもって取り組むかを示す> （2）誰もが安全で快適に利用できる福島らしい道路空間の創出 ①道路の拡幅や歩道設置、段差解消など、人にやさしい歩行空間を形成し、子どもを事故から守り高齢者や障がい者が安心して安全に利用できる道路環境の整備を推進します。 ■ 目標：市道白山線の全線開通 830m（令和8年度）</p>				
事業開始年度	令和5年度	事業終了（予定）年度	令和5年度		
事業期間の設定理由	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度に評価を実施				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和5年度
	市道白山線における道路改良率84.8%	市道白山線における道路改良率	成果実績	%	84.8
			目標値	%	84.8
			達成度		100.0%
	■ 評価年度の設定理由				
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度に評価を実施				
	■ 交付金事業の定性的な成果及び評価等				
道路拡幅により車両の安全性が確保されるとともに道路の利便性が向上しました。					
■ 評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和5年度	令和 年度	令和 年度	
	道路改良延長		活動実績	m	28.0		
			活動見込	m	28.0		
			達成度		100.0%		
交付金事業の総事業費等	令和5年度	年度	年度	備考			
総事業費	7,015,000						
交付金充当額	7,015,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	7,015,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
道路改良工事		指名競争入札		(有)松本建設		10,353,200	
交付金事業の担当課室		建設部道路建設課					
交付金事業の評価課室		政策調整部政策調整課					

II. 事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	福島市保健福祉センター維持運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		福島市				
交付金事業実施場所	福島市森合町10番1号					
交付金事業の概要	福島市保健福祉センターの電気代5ヵ月分（6月～10月分）に交付金を充当し、センターの円滑な運営を図ります。					
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>交付金事業に関する主要政策・施策</p> <p>○第6次 福島市総合計画まちづくり基本ビジョン（2021－2025）</p> <p>第4編 重点施策4 安心して暮らせる健康・医療・福祉の総合的な推進</p> <p>個別施策10 保健衛生・健康危機管理体制の充実</p> <p>人の命と健康を脅かす感染症や食中毒などの健康危機事象防止のため、日ごろから地域や職場において予防対策を意識した健康づくりを進めるとともに、健康危機事象が発生した場合は、市民、事業者、行政が一体となり、被害を最小限に抑えるための対策に迅速に取り組んでいます。</p> <p>目標：保健福祉センター利用者数 60,000人（6月～10月）</p>					
事業開始年度	令和5年度	事業終了（予定）年度	令和5年度			
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
	施設利用者数 60,000	施設利用者数	成果実績	人	32,588	
			目標値	人	60,000	
			達成度		54.3%	
	評価年度の設定理由					
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度早期に評価を実施します。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	新型コロナウイルス感染防止の観点と施設の改修工事を行うため、施設利用の制限を行ったことにより、目標値を大きく下回る結果となった。 保健福祉サービスをどのように図るか、今後検討していく。					
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和5年度	令和 年度
	保健衛生・健康危機管理（感染症対策）に関する日常業務		活動実績	日	365	
			活動見込	日	365	
			達成度		100.0%	

交付金事業の総事業費等	令和5年度	年度	年度	備考
総事業費	9,466,000			
交付金充当額	9,466,000	0	0	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	9,466,000			
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
電気料	随意契約	東北電力株式会社	15,324,655	
交付金事業の担当課室	健康福祉部 保健所 保健総務課			
交付金事業の評価課室	政策調整部政策調整課			